

個人に対するPBSの記録
(3層支援)に向いています。

() 年 ()

目標は、児童生徒に分かりやすいように
望ましい行動を具体的に記入する。

目標 : 「おはよう (ございます)」と自分から大きな声で3人以上に挨拶しよう

スモールステップで段階を表示しているため、「今日はここまでがんばろう」と自分で目標を設定しやすい。

月 16 日 月 日

自分から大きな声で3人以上に挨拶できた	5	5	5	5	5	5	5
自分から1人以上に声を出して挨拶できた	4	4	4	4	4	4	4
相手の挨拶後、声を出して挨拶できた	3	3	3				
相手の挨拶後、えしゃくできた	2	2	2				
先生の声かけてえしゃくできた	1	1	1	1	1	1	1
できなかった						0	0
その日の得点	3	2	5	5	4	5	
これまでの合計得点	3	5	10	15	19	24	

得点化、視覚化することで1段階あがるだけでも自信につながりやすい。また、教員も褒める機会が増える。

目標達成を「できた回数(例:5点が3回連続できる)」で設定した場合は、合計得点の欄は削除する。

	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
自分から大きな声で3人以上に挨拶できた	5	5	5	5	5	5	5
自分から1人以上に声を出して挨拶できた	4	4	4	4	4	4	4
相手の挨拶後、声を出して挨拶できた	3	3	3	3	3	3	3
相手の挨拶後、えしゃくできた	2	2	2	2	2	2	2
先生の声かけてえしゃくできた	1	1	1	1	1	1	1
できなかった	0			0	0	0	0

その日の得点

得点が数値化され、視覚的にも分かりやすい。

達成基準の設定は、合計得点でもよいし、できた回数(「〇点が〇回できる(続く)」でもよい。

児童生徒が「またやってみよう!」と思えるような褒め方を考えることが大切。本人と一緒に決めるのもGOOD!

目標達成	20点	→	ごほうび	タブレットたんまつで10分遊べる
------	-----	---	------	------------------